

一般質問

11月28日
11月29日
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。
◆一般質問の全文(会議録)は、2月中旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元バーコードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



おばた健太郎

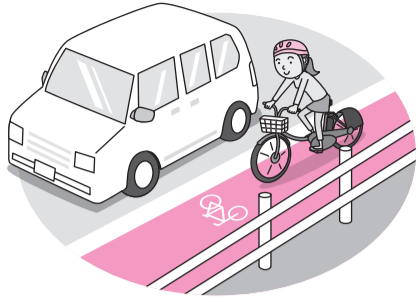
(民主クラブ)



自転車専用道路の整備を

【質問】自転車専用道路が安全に走行できるように、自転車専用道路の整備をめぐすべき。

【区長】安全性や実現性などの観点から、自転車レーンが最も望ましいとの結論を得て、今後の整備方針とした。



児童養護施設卒園者住まい応援プロジェクトについて

【質問】就職者も制度が使えるようにすべき。

【区長】就職者への支援も含め、対象の拡大を検討する。

教員のスキルアップを求めて

【質問】ペアレントトレー



内田けんいちろう

(自民党)



喫煙者のルールやマナーの徹底について

【質問】社会情勢を踏まえ、時代に即した喫煙マナーの徹底や周知が必要。区の見解は。

【区長】喫煙ルールやマナーについては、指導員の配置や路面ペイントなどにより周知を図っているが、今後もより効果的な手法などを検討し、周知徹底に取り組んでいく。

通学路の安全点検を

【質問】通学路の点検にあたり、家庭での意見を大切に

【教育長】声かけは、教員と児童・生徒のより良い関係を築くための重要な方法の一つにもなることについて、機会を捉えて周知していく。

※以上のほか、持続可能な消費喚起制度について質問があった



高沢一基

(民主クラブ)



楽しく買物ができるように

【質問】カスタマーハラスメント問題の展示を行うべき。

【区長】今後は、消費生活展のように多くの消費者が集まる場所において、パネルを展示するなど、さらなる啓発活動を行っていく。

拉致問題の啓発活動の充実を

【質問】文科省は、図書館における関連図書の充実を求める通知を出した。対応は。

【教育長】区立図書館では、



しのだつよし

(自民党)



命を守る行動の周知を

【質問】弾道ミサイル発射時の避難行動は、地震発生時とは異なることを周知すべき。

【区長】迅速・的確な避難行動に結び付くよう、防災訓練などの機会も活用し、屋内や屋外、近くに建物がない場合などの対処法について、わかりやすく伝えていく。

学校体育施設の活用を

【質問】全国のスポーツ施設の約6割を占める学校体育施設を有効活用するため、部

活動改革において、官民連携などの事業手法を検討すべき。

【教育長】スポーツ庁と文化庁はガイドライン案を示し、管理運営のあり方について言及している。今後、ガイドラインなどを参考に、施設の管理運営について研究していく。



間中りんぺい

(自民党)



若者の就労支援について

【質問】就労の一手手前にいる社会になじめない若者が働く意欲を持てるよう、就労支援メニューを整備すべき。

【区長】ひきこもり当事者の方への緩やかな短時間の就労の場の開拓など、よりきめ細かい就労支援のあり方について研究していく。

教育課題について

【質問】いじめ対策における警察との連携の必要性及び現状について、見解は。

【教育長】いじめ対策は、警察などとの連携が大変重要と認識している。これまでも、児童・生徒への指導に協力を依頼するなど連携して対応したケースもあり、今後も連携強化に努めていく。

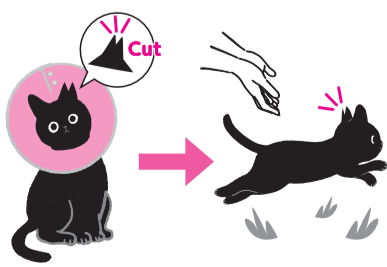
【質問】住民票を異動させることなく地方の公立学校に就学できる制度である、デュアルスクールの導入を検討すべき。

【教育長】学習内容や進捗状況の違いなどの課題があると

地域猫対策について

【質問】飼い主のいない猫を減少させるため、猫を捕まえ、去勢・不妊手術を行い、元の場所に戻す活動であるTNRを推進すべき。

【区長】TNR活動を中心とする地域猫活動と保護猫活動を複合的に行うことで成果が現れるものと考え、4年度開始の登録ボランティア制度の進捗も確認し、実施施策のバランスを取っていく。



山田貴之

(自民党)



部活動の地域移行を

【質問】勝利至上主義から生徒のニーズに合った多様な部活動体制の推進を。

【教育長】部活動の地域移行は、生徒自身の志向に合ったスポーツ活動や文化活動を通

保育施策について

【質問】定員未充足の新たな支援として、小規模保育園における一時預かり事業の実

(7面に続く)

拉致問題に関する図書資料の充実や展示を行うなど、区民などの関心を高めていく。

【質問】北朝鮮人権侵害問題啓発週間における啓発活動を充実・強化すべき。

【区長】4年12月の啓発週間では、区民の関心を高めるため、区役所1階で啓発動画の放映とパネル展示を行う。

※以上のほか、休日保育の実施、校庭開放キャッチボール時間の拡充、東武東上線のホームドア設置促進について質問があった

女性が輝く社会〜ウェルビーイングの実現をめざして〜

【質問】無意識の偏見が男女共同参画の推進の妨げとなっている。区民への新たな啓発方法として、専門家を招き、ロールプレイなどの実施を。

【区長】今後、さらに踏み込んだ取り組みとして、提案の手法などを盛り込んだセミナー開催について検討していく。

【質問】昨今、国のハラスメント対策は大変充実してい

る。区民にわかりやすいよう区で情報を一元化し、周知を。

【区長】厚労省ではホームページやSNSにより周知を行っているが、区でもわかりやすいよう周知を図っていく。

【質問】女性の所得向上に向け、国が推進する施策を参考に、デジタルスキルを身に付けるための取組みをすべき。

【区長】セミナーやITパスポート資格取得講座に加え、4年度は東京しごと財団との共催で女性再就職サポートプ

ログラムを実施している。

【質問】ジェンダー平等を実現するため、支援し、寄り添うことを意味するアラシシップの考え方を取り入れては。

【区長】より多くの方の理解促進や意識改革・行動変容につながるよう、考えや行動例などについて、積極的に情報発信を図っていく。

【質問】女性を含むすべての人が、その人らしく幸せを感じられる板橋、例えば「IGH(板橋グロスハピネス)」を区の将来像に据えては。

【区長】次の基本構想・基本計画の策定に向け、区の施策効果を反映し、広く区民が幸福を実感できる適切な指標の設定を検討していく。

じた成長機会に恵まれることを第一とした改革にしていく。

【質問】保育施策について